

2017年3月22日

各 位

会社名 : 株式会社PLAN-B
所在地 : 大阪府大阪市西区新町1-28-3
四ツ橋グランスクエア6階
代表者 : 代表取締役 鳥居本 真徳

お客様情報の漏えいの可能性についてお詫びとご説明

このたび、株式会社PLAN-B（以下「弊社」といいます。）が保有していたお取引先企業の情報約3,500件分が一時的にインターネット上から不正なアクセス方法により、データベースにアクセス可能であったことが判明いたしましたので、ご報告申し上げます。また、現時点では**当該お客様情報が漏えいした事実及び、不正使用された事実は確認されておりません。**

お客様及び関係者の皆さまにご迷惑、ご心配をおかけすることになり、深くお詫び申し上げます。今後、同様の事態を生じさせないように、再発防止に努めてまいります。

1. 漏えいした可能性があるお客様情報と件数

弊社の提供するサービスにご登録いただいております約3,500名の下記4つの情報項目が不正アクセスにより、漏えいした可能性がございます。

- ・ お名前
- ・ 法人名
- ・ 法人電話番号
- ・ 法人メールアドレス

※ お取引情報や売上高、金融機関の口座情報などは含まれておりません。

このような状況を受けて、当該お客様情報の漏えいについて、社内調査を進める中で、お客様情報が外部に持ち出されていた事実は確認できませんでした。引き続き、インターネット上の監視を行うなどして、全容解明に取り組んでまいります。

2. 経緯と現時点の対応状況

(1) 経緯

本件の発覚の経緯は次の通りです。

2017年3月8日（水）深夜に弊社が契約しているサーバー企業から弊社のアカウントが侵害されている旨の連絡をメールで受けました。3月9日（木）8時50分ごろに弊社は本件を認識し調査を開始いたしました。調査の結果、インターネット上のサービスに公開されている情報を元に、不正なアクセス方法によりデータベースにアクセス可能であったことが判明いたしました。

直ちに情報を洗い出し、影響範囲の特定を行うとともに不正アクセスができないように全サーバー、全ソースコードをチェックすると同時に、アカウント情報の変更やAPI情報の変更、IAM情報の変更といった対処をし、3月9日（木）11時33分に対処を完了しました。また、漏えいの原因は、SES（システムエンジニアリングサービス契約）と呼ばれる常駐型業務委託スタッフが、使用するツールの設定を誤って行っていたことにあると確認いたしました。

なお、弁護士や外部専門家のアドバイスに基づき、二次被害の発生防止を最優先した結果、本日開示を行うに至りました。

(2) 現時点の対応状況

漏えいした可能性がある情報は、インターネット検索サイト等を活用し、調査・監視を行っておりますが、現時点では情報漏えいした事実は確認されておりません。

3. 再発防止策

弊社では、従来からお客様情報の管理につきまして、厳重な取扱いを徹底しておりますが、今回の事態を重く受け止め、情報システム部門を設置し、弊社従業員の再教育含め、外部協力企業や常駐型業務委託スタッフについても、セキュリティマニュアルの作成・指導をはじめ、取扱い権限の厳密化など、お客様情報管理の徹底を行い、再発防止に努めてまいります。

【本件についてのお問い合わせ先】

株式会社PLAN-B 管理本部

電話番号：06-6578-5558 FAX番号：06-6578-5568